

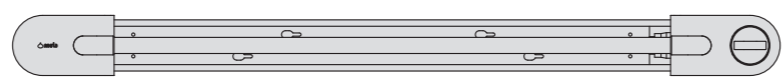
nasta **工事店様用**
AirBar (エアバー)
KS-NRP023 1台入り
施工説明書

この度は AirBar をお買い上げいただきありがとうございました。
 取付前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全にご注意の上
 正しく取り付けを行ってください。
 ご使用前には取扱説明書を必ずご覧ください。
 お読みになった後は大切に保管してください。
 (取り付ける方と使用される方が違う場合は、必ず取扱説明書を使用される方にお渡しください。)

NASTA 株式会社 ナスタ
 NASTA Co., Ltd.
 本社・東京支店
 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目1番1号(日比谷ビルディング2F)
 本社 Tel 03-6779-8775 Fax 03-6779-8776
 東京支店 Tel 03-6779-8772 Fax 03-6779-8773
 大阪支店 Tel 06-6858-5671 名古屋支店 Tel 052-242-2272
 札幌支店 Tel 011-741-2250 広島支店 Tel 082-249-4651
 仙台支店 Tel 022-207-4700 福岡支店 Tel 092-472-1088
 北関東支店 Tel 048-553-1751 サイン課 Tel 03-3660-1781
 横浜支店 Tel 045-474-0631
 Web: www.nasta.co.jp/ Mail: info@nasta.co.jp
 NRP023-00_2017.02

梱包内容 施工前に各パーツが入っていることをご確認ください

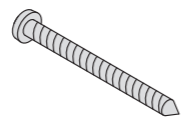
本体 1台



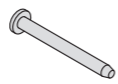
操作棒 1本



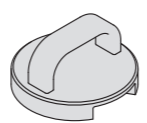
取付ねじ
 (バインドタッピンねじ4x50)
8本
 (本体固定用: 6本
 収納フックベース固定用: 2本)



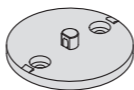
取付ピン
1本
 (収納フック本体固定用)



収納フック本体
1個



収納フックベース
1個



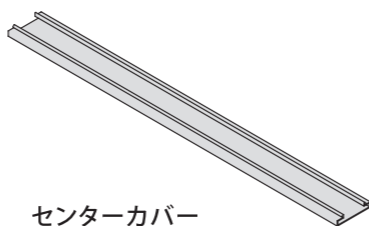
施工説明書
 (本書)
1枚



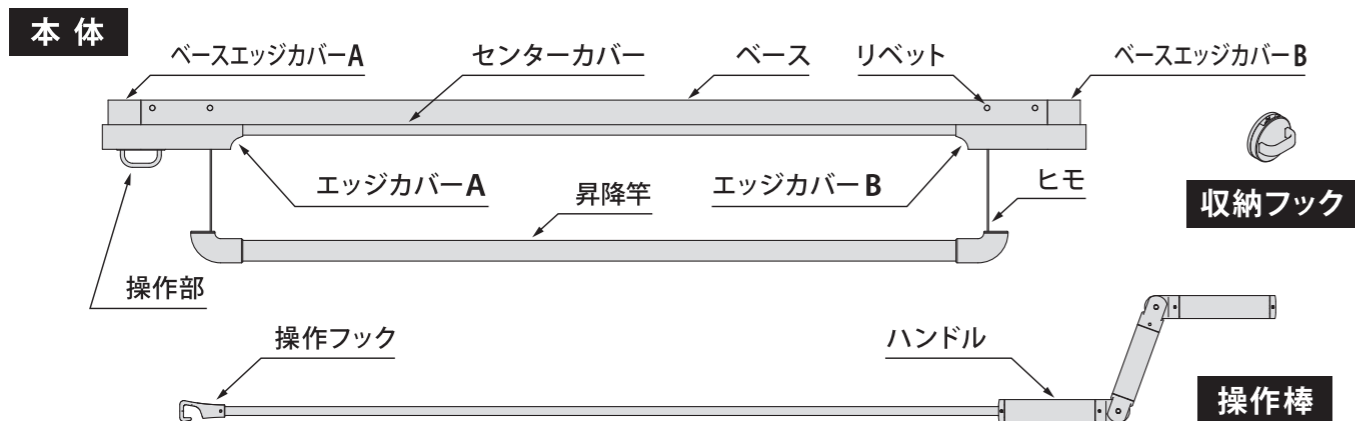
取扱説明書
1枚



センターカバー
1個



各部の名称



安全上のご注意 必ずお守りください

ご利用の方や他者への危険・損害を防止するための重要な内容ですので必ずお守りください。

●説明を無視した使用方法によって生じる〈危険や損害の程度〉を次の表示で区分し説明しています。

警告	この表示の欄は「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は「ケガや物的損害の発生が想定される」内容です。

●お守りいただく〈内容の種類〉を次の絵表示で説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
	このような絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

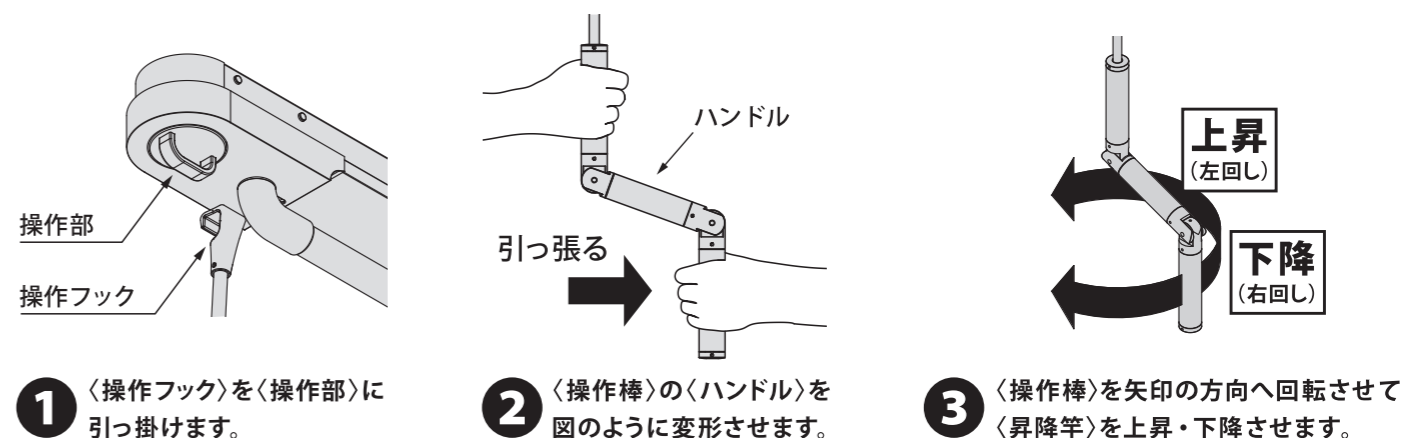
警告

- 強度が十分にある天井に取り付けてください。
- 製品に付属するねじ以外はご使用にならないでください。
- 落下すると危険ですのでベビーベッドなどの近くには設置しないでください。
- 引火の恐れがありますのでストーブなどの近くには設置しないでください。
- 湿気により腐食する恐れがありますので浴室には設置しないでください。
- 本製品は天井面のみ取り付けすることができます。製品の落下による事故やケガなどを防ぐために天井の建築構造や取付ねじの有効性などを理解されている方による取り付けが必要です。それ以外の方は専門の業者に取り付けを依頼してください。
- 本製品は室内専用です。屋外ではご使用できません
- 水平天井専用です。傾斜天井には取り付けできません。

注意

- 故障の原因になりますので、製品の改造、分解はしないでください
- 人の通るところや非常口・避難経路などには取り付けしないでください。
- 取付完了後、製品の固定・ガタツキ・ねじのゆるみがないか必ずご確認ください。
- 高いところでの作業ですので、安定した台を使用し足場には十分ご注意ください。
- 取り付ける天井高さは床より2400mm±300mmの高さに取り付けてください。使用に支障をきたす恐れがあります。

操作方法



製品取付上のご注意 必ずお守りください

本製品は付属のねじで木造の天井構造に取り付けできます。天井の構造を確認して、適切な取り付けをしてください。



警告

天井面のみ取り付けることができます。天井の建築構造や取付ねじの有効性などを理解されている方による取り付けが必要です。それ以外の方は専門の業者に取り付けを依頼してください。



注意

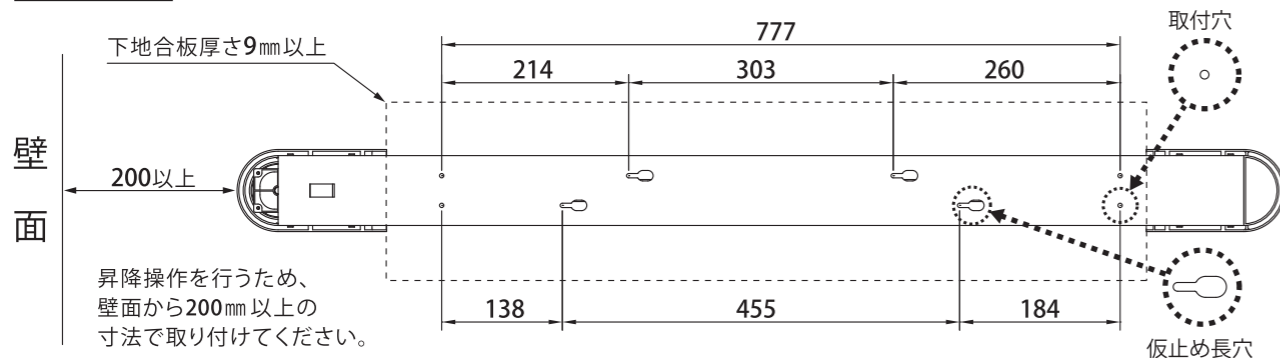
ねじの締め込みはドライバーを使用し手回しで行ってください。電動ドライバーを使用される場合はねじの締め終わり手前で止め、手回しで締め具合を確かめながら締めこんでください。電動ドライバーでねじをカラ回りさせますと、ねじの効き目がなくなってしまう、製品の落下など重大な事故の原因となりますので十分にご注意ください。

- あらかじめ製品を取り付ける天井へ、厚さ9mm以上の合板を下地として施工し、製品を確実に取り付けてください。
- やむを得ず、合板を施工できない場合には、天井下地の直線上に取り付けてください。
- ベース両端にある取付穴は取付強度に深く影響いたしますので、合板へ施工する場合は片側2点ずつ両方で4点、やむを得ず直線上の天井下地へ施工する場合は、片側1点以上、両方で2点以上の取り付けを行ってください。
- 昇降操作を行うため、壁面から操作しやすい距離を保つ位置に取り付けてください。
- 天井に取り付けるまでは昇降操作をしないでください。故障の原因となります。

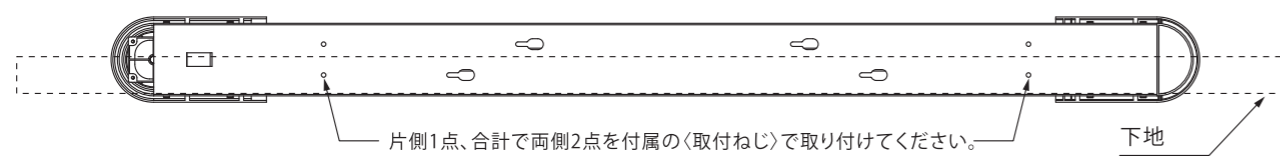
施工位置

取付穴には4点全てねじ止めしてください。やむを得ず、直線上の下地へ取り付けする場合は、片側1点以上、両端で2点以上、ねじ止めしてください。

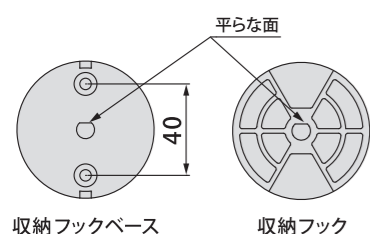
本体裏側



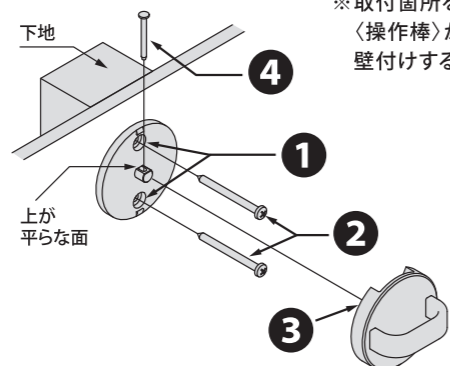
●下地に対して直線状に取り付ける場合



〈収納フック〉の取付方法



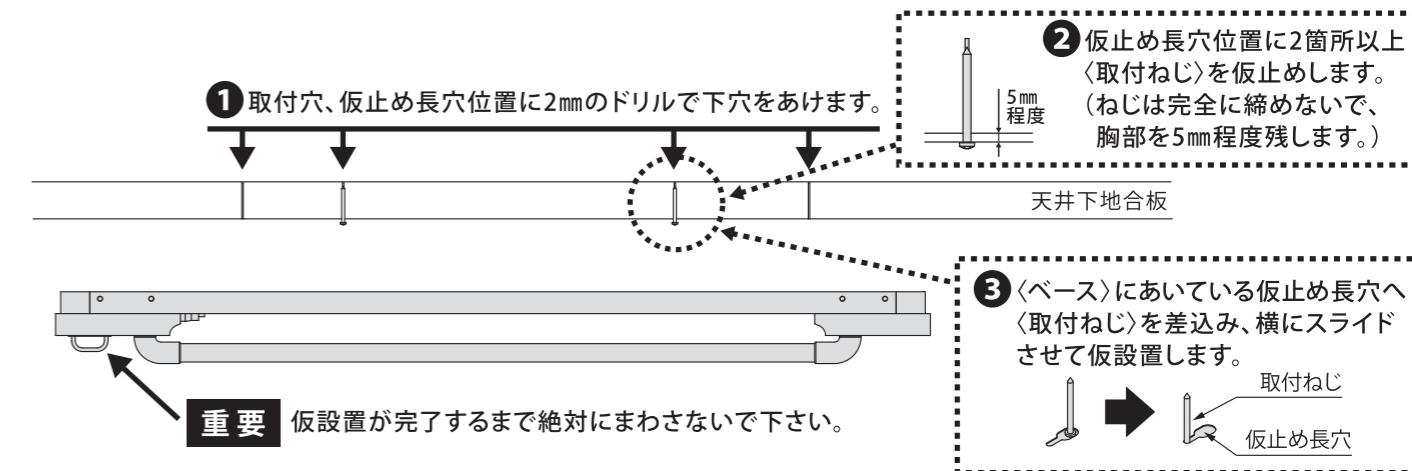
〈収納フックベース〉と〈収納フック〉の凹凸を合わせます。合わせる時は、平らな面の方向を合わせてください。



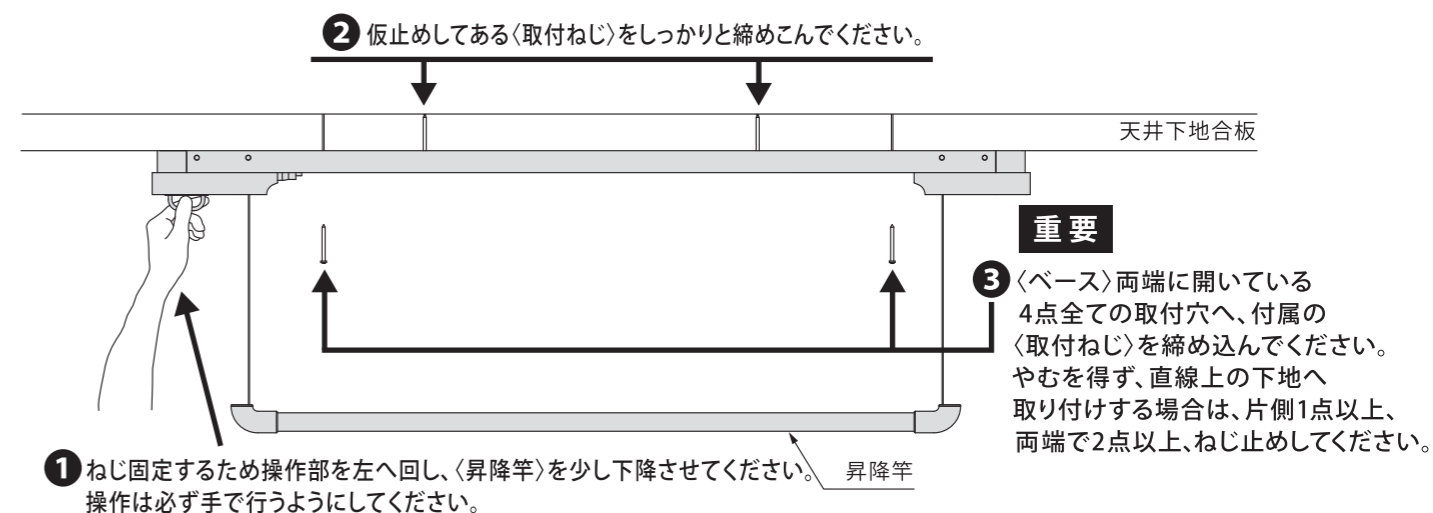
※取付箇所を決めます。天井、壁面のどちらにも取付可能です。〈操作棒〉が床に当たらず、取り外しやすい高さに設定してください。壁付けする場合は平らな面が上になるように取り付けてください。

- 1 〈収納フックベース〉を〈取付ねじ〉で十分強度のある下地へ2点確実にとめます。
- 2 〈収納フックベース〉に平らな面を合わせながら〈収納フック〉を差し込みます。
- 3 〈取付ピン〉を中央の穴へ押し込み固定します。壁付けの場合は必ず上から〈取付ピン〉を差し込んでください。
- 4 〈収納フック〉を軽く引き、確実に取り付けられていることを確認してください。

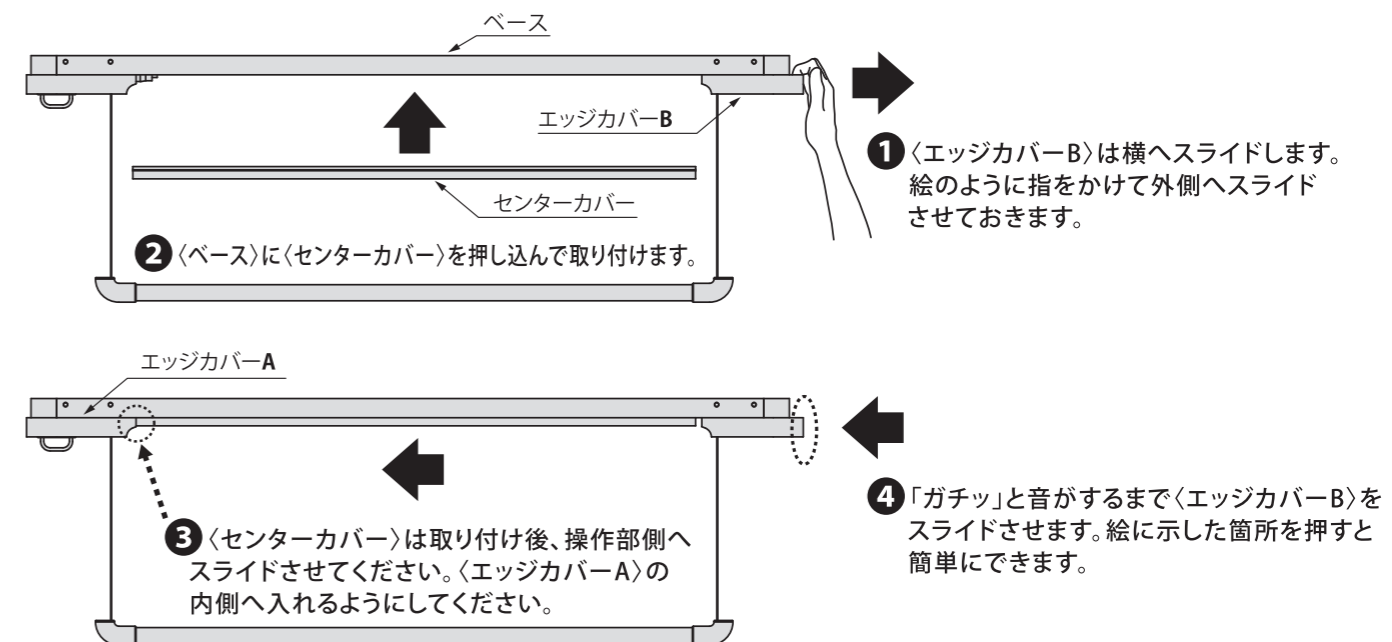
〈本体〉を天井へ取付位置に仮設置するまで



〈本体〉を天井に取り付けするまで



カバー取付 施工完了まで



最後に〈操作棒〉を用いて上下昇降を行い、動作確認をして施工完了となります。